



岡山大学平成23年度特別配分経費(学内COE研究支援経費)事業
研究プロジェクト「岡山の表象美術における前近代と近代」による

国際シンポジウム 「岡山から世界へ 国吉康雄」

日時：2012年3月11日〔日〕 10:00-19:00(三部構成)

会場：岡山大学創立五十周年記念館 どなたでも入場できます。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

入場無料
同時通訳付き

〈プログラム〉

第1部

荒木勝(岡山大学副学長)
鍵岡正謹(岡山県立美術館 館長)
福武総一郎(ベネッセホールディングス取締役会長、福武教育文化振興財団理事長)
小澤善雄(直島福武美術館財団顧問)
五十嵐匠(映画監督) × 丸内敏治(脚本家)

レイモンド・タラス(Raymond Taras チューレーン大学)
星野睦子(美術史家)
妹尾克己(岡山県立美術館)
廣瀬就久(岡山県立美術館)
鐸木道剛(岡山大学)

第2部

トム・ウルフ(Tom Wolf バード大学)
ゲイル・レヴィン(Gail Levin NY市立大学)
ジャクリーン・フランシス(Jacqueline Francis カリフォルニア美術大学)
王士圃(ShiPu Wang カリフォルニア大学、マーセド)

第3部

コメンテーター 岡部昌幸(帝京大学)

問合せ先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学文学部(庶務グループ)

電話 086-251-7369, FAX 086-251-7350 メールアドレス mich_s@cc.okayama-u.ac.jp
入場ご希望の方はメールまたはファクスで事前にご連絡いただければ幸いです

岡山の出石町に生まれた国吉康雄（1889-1953）は、アメリカを代表する画家です。日本の近代画家で世界的な名声を得たのはパリの藤田嗣治とニューヨークの国吉康雄だけでした。今回、アメリカから5人の国吉研究者を招いて、国内の研究者とともに国吉の画業について討議します。西洋の芸術と物質文明の根幹に触れていた国吉康雄の画業についての今までの研究を総括するとともに、今後の研究を進める画期的なシンポジウムとなります。

プログラム

第1部

10:00-12:10 「国吉康雄へのアプローチ」

10:00-10:30 開会挨拶

荒木勝(岡山大学副学長)

鍵岡正謹(岡山県立美術館館長)

福武總一郎(ベネッセホールディングス取締役会長、福武教育文化振興財団理事長)

10:30-11:10 基調講演

「クニヨシ追跡五十年」

小澤善雄(直島福武美術館財団顧問)

11:10-12:10 対談

「画家クニヨシの戦争—映画化にむけて」

五十嵐匠(映画監督)×丸内敏治(脚本家)

第2部

13:10-17:50 「国吉康雄研究のこれまでとこれから」 パネリストによる報告

13:10-14:50 トム・ウルフ(Tom Wolf バード大学)

"A Group of Lost Kuniyoshi Drawings from 1948"

ゲイル・レヴィン(Gail Levin NY市立大学)

"Yasuo Kuniyoshi's Place in American Art"

ジャクリーン・フランシス(Jacqueline Francis カリフォルニア美術大学)

"'Reality and Imagination': Figuring the Body in Kuniyoshi's Genre Portraits"

王士圃(ShiPu Wang カリフォルニア大学、マーセド)

"Kuniyoshi at War"

14:46 <黙禱>

15:05-17:50 レイモンド・タラス(Raymond Taras チューレーン大学)

"Kuniyoshi in Fear"

星野睦子(美術史家)

「国吉康雄の〈仮面〉をめぐり—考察」

妹尾克己(岡山県立美術館)

「国吉のアイデンティティの二重性」

廣瀬就久(岡山県立美術館)

「福武コレクション—静物画と晩年の人物像を中心に」

鐸木道剛(岡山大学)

「国吉の『牛』—表象を超えて」

第3部

18:00-19:00 「岡山から世界へ 国吉康雄」 全体討議

講演者、パネリスト、コメンテーター、聴衆によるディスカッション

コメンテーター

岡部昌幸(帝京大学)



アクセス

JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗り、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
JR岡山駅前から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗り、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
JR岡山駅前から岡電バス「津高営業所」行に乗り、「岡山大学筋」で下車して徒歩約7分。
※ JR岡山駅からの2路線は市内を廻るため時間がかかります。
JR岡山駅西口広場からタクシーで約7分。
JR津山線「法界院」駅で下車して徒歩約10分。

- 主催：岡山大学
- 後援：岡山県立美術館、美術史学会、岡山県、岡山市、岡山県教育委員会、岡山県経済団体連絡協議会、山陽新聞社、(株)廣榮堂、岡山政経塾
- 助成：(財)福武教育文化振興財団 (財)直島福武美術館財団
- 協賛：(株)ベネッセホールディングス